校長室だより第 31 号（令和 8 年 11 月 9 日）

陸上大会のこと

11 月 6 日（金）晴天の下、千葉市小学校陸上競技大会が開催されました。会場は、青葉の森陸上競技場です。このグランドに立つために子ども達は 1 か月以上の練習に取り組み、選手を目指して頑張ってきました。

大会には６つの種目（「１００ｍ走」「６０ｍハードル走」「走り幅跳び」「走り高跳び」「１０００ｍ走」「ソフトボール投げ」）があります。最初に校内記録会を行い、自分に合った種目を選択し、練習に取り組みます。普段は仲の良い友達ですが、大会に向けては少ない選手の枠を争うライバルでもあります。切磋琢磨して、選手が決定しました。

陸上大会前日には、小倉小学校の代表選手を応援する「壮行会」が行われました。グランドで行う予定でしたが朝から生憎の雨。体育館で行うこととなりました。担当の教諭から呼名されると、大きな声で返事をし、走ったり、跳んだり、投げたりする姿を堂々と全校に見せてくれました。全校 800 人以上が体育館に集まったので、安全に気を付けての試技。雨のため仕方がないのですが、本気の 6 年生の雄姿を子どもたちに見せてあげたかったです。

800 人を前にしても、選手個々の返事がすばらしく、きっと本番も力を発揮してくれるに違いないと感じました。

ところで、皆さんは陸上競技場に行かれたことがありますか。観客席こそ大きな競技場とは差がありますが、青葉の森陸上競技場もタータンが敷かれた 400m トラックがあり、その上を子どもたちは駆け抜けます。中学校で陸上部に所属しない限りは訪れるチャンスは少なく、トラックを走るのは最初で最後になるかもしれません。だからこそ、ピッチの上で自信をもって競技に臨めるように日々の練習を頑張ってきたのです。

陸上大会当日の目標

選手：青葉の森陸上競技場の雰囲気を楽しむこと。

選手：他の学校の友達と互いの緊張がほぐれるように少しは会話をすること

選手：できれば自己記録を更新すること

全員：友達を応援すること

全員：同じ６年生でも、上には上がいることを知ること

　青葉の森陸上競技場で自己記録を更新しようと一生懸命に頑張った子どもたち、そして小倉小学校に残りテレビ画面を通して応援をした子どもたち。意義ある一日になったと思います。

　学校に到着すると、教室の黒板には選手の頑張りを称えるたくさんのメッセージが書かれていました。おぐらっ子の優しさに感動しました。